

第 24 回プロジェクト・ゼミナール

【特別講演会】

非意図的な研究展開： 学生は何を間違え、そして発見したか

講師: 友岡克彦 先生
(九州大学先導物質化学研究所 教授)

2008 年 6 月 17 日(火) 16:10~17:40

C329 号室 (理学部 3 階 大講義室)

友岡先生は、1,2-Wittig 転位をはじめとするカルボアニオンの転位反応とその立体化学制御法の開発で顕著な業績を挙げておられます。特に、それらの合成手法を巧みに利用した複雑な構造を有する天然有機化合物の全合成は注目を集めました。最近では、面不斉をもつ中員環化合物の発見とその不斉合成、さらには 4 配位ケイ素化合物の不斉合成へと研究を展開され、世界的にも高い評価を受けています。この度、集中講義でご来学の機会に上記演題でご講演をお願い致しました。演題からご推察の通り、最近の成果と共に、普段の講演では聞けない研究の裏話などもご紹介戴けるものと思います。皆様のご来場をお待ちしております。

連絡先 〒860-8555 熊本市黒髪 2-39-1
熊本大学大学院自然科学研究科
理学専攻 化学講座
入江 亮
TEL&FAX 096-342-3379(入江)